

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年6月27日

【会社名】 株式会社ダイフク

【英訳名】 DAIFUKU CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 北 條 正 樹

【本店の所在の場所】 大阪市西淀川区御幣島3丁目2番11号

【電話番号】 大阪(06)6472-1261(大代表)

【事務連絡者氏名】 経理本部長 齊 藤 司

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝2丁目14番5号(芝千歳ビル)

【電話番号】 東京(03)3456-2231(代表)

【事務連絡者氏名】 広報部長 大岩 明彦

【縦覧に供する場所】 株式会社ダイフク 東京本社
(東京都港区芝2丁目14番5号(芝千歳ビル))
株式会社ダイフク 名古屋支店
(愛知県小牧市小牧原4丁目103番地)
株式会社ダイフク 藤沢支店
(神奈川県藤沢市菖蒲沢28)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

平成28年6月24日の第100回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成28年6月24日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 取締役10名選任の件

北條正樹、田中章夫、猪原幹夫、本田修一、岩本英規、中島祥行、佐藤誠治、下代博、柏木昇、小澤義昭の各氏を取締役に選任するものであります。

第2号議案 監査役2名選任の件

黒坂達二郎、相原亮介の各氏を監査役に選任するものであります。

第3号議案 取締役に対する新たな報酬制度導入の件

新たに取締役に対する業績連動型株式報酬制度を導入するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数(個)	反対数(個)	棄権数(個)	可決要件	決議の結果及び賛成(反対)割合(%)
第1号議案 取締役10名選任の件					
北條 正樹	950,043	28,785	2,287	(注)1	可決 96.01
田中 章夫	949,876	28,952	2,287	(注)1	可決 96.00
猪原 幹夫	950,073	28,755	2,287	(注)1	可決 96.02
本田 修一	966,517	12,311	2,287	(注)1	可決 97.68
岩本 英規	966,557	12,271	2,287	(注)1	可決 97.68
中島 祥行	966,557	12,271	2,287	(注)1	可決 97.68
佐藤 誠治	966,547	12,281	2,287	(注)1	可決 97.68
下代 博	966,551	12,277	2,287	(注)1	可決 97.68
柏木 昇	968,185	10,643	2,287	(注)1	可決 97.85
小澤 義昭	892,062	86,766	2,287	(注)1	可決 90.15
第2号議案 監査役2名選任の件					
黒坂 達二郎	962,651	16,189	2,287	(注)1	可決 97.29
相原 亮介	946,247	32,594	2,287	(注)1	可決 95.63
第3号議案 取締役に対する 新たな報酬制度導入の件	962,629	16,728	1,771	(注)2	可決 97.28

(注) 1. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 賛成割合の計算方法はつぎのとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数(本総会前日までの事前行使分および当日出席の全ての株主の行使分)に対する、事前行使分および当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたもの（「委任状による議決権行使分」及び「当社取締役および監査役の議決権行使分」及び「当社従業員持株会の議決権行使分」）を合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していません。